

第11回「もったいない食器市」開催報告

平成30年度



平成30年6月10日(日) 9:30~12:00
来場者数:507名、持帰り者数:173名

【実績報告】

食器量 : 1,001.12kg
リユース量 : 710.28kg

ラジオ体操の様子



開館(午前9時)までに並ばれた方は、15名。会場オープン時には、102名の来場者です。



持込ルールに合わせて、レジかごで持参される方が目立ちました。



受付研修の様子



会場の様子



再入場待ちの様子



スタッフ記念写真



<浜松市立東部中学校社会貢献部15名 参加>

昨年に続き2年目の参加となりました。今年は、商品の受付・計量・運搬・食器の整理・片付けとイベント各担当を経験していただきました。リユース(再使用)されることの意味を理解してその結果、どのようなことが起こるのかを先生と一緒に説明しました。小学4年生の学習で一度は「3R」を習いますが忘れてしまうようです。最後の片付け時に「もったいない」から食器が欲しいとの声がありました。子どもたちが体験から学んで出た言葉だと思います。

<6月環境月間への取り組み>

参加者の皆さまには、浜松市が広報はままつ5月号で広報した生ごみ「水切りプレス」と雑がみ回収袋を配布しました。中学生と小学6年生の女子2名で水切りプレス91個、雑がみ回収袋109枚を使用方法を説明。子どもの説明には、多くのご家族が耳を傾けてくれました。

水切りプレスと雑がみ回収袋配布の様子

